

幼保小連携の取り組み

幼保小連携に関する研修会

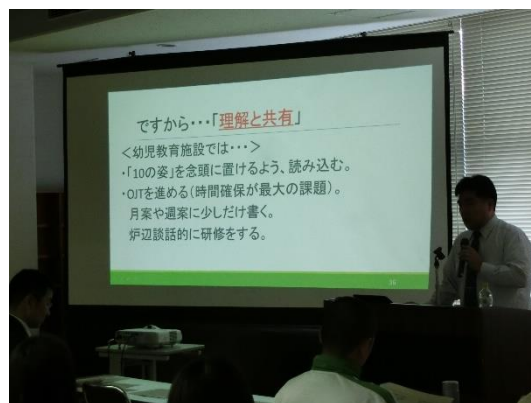
令和元年12月24日、石狩教育研修センターで、幼保小連携に関する研修会を開催しました。教職員の資質向上を目指し、長期休業中に、全教職員を対象とする研修会「パワーアップセミナー」を北広島市教育委員会と北広島市教育研究会が共同開催しています。複数の講座が企画され、その一つとして、幼保小連携に関する研修会を開催したものです。広く幼児教育に関わる皆様にも参加いただけるよう企画し、教職員だけではなく、幼稚園、保育園、認定こども園、学童クラブの先生方にも参加いただきました。

講師には、令和元年6月に開設した北海道幼児教育推進センターの泉主査をお招きし、『幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けて』と題し講演いただきました。研修は、ディスカッションを交えながら行ったため、先生方の意見交換や、情報共有の機会にもなりました。参加者からは「すごく参考になった。あらためて教育に関わる全関係者の連携の必要性を感じました。」「幼保と小のつながりの重要性については不勉強のためよく理解していなかったもので、この機会はととてもよかった」と好評をいただきました。今後もより良い学びの機会となるように企画していきたいと思っております。

取り組みの様子



【たくさんの先生に参加いただきました】



【北海道幼児教育推進センターから泉主査をお招きしました】

問い合わせ先

教育部 小中一貫・教育施策推進課

電話：011-372-3311（内線4832）